

令和5年度 京都大学一般選抜  
出題意図等

外国語（英語）

- ・「出題意図等」とは、出題意図または標準的な解答例のことです。
- ・入学試験問題の満点や配点については、試験問題に記載のとおりです。
- ・各学部における個別学力検査の配点については、一般選抜学生募集要項に記載のとおりです。
- ・標準的な解答例については、ここに示す表記に限るものではありません。
- ・「出題意図等」についての質問および問い合わせには対応いたしません。

出題意図  
令和5年度  
外国語（英語）

I

インターネットの普及により過剰な情報に翻弄されがちな現代生活において、思考停止に陥ることなく情報に向き合う方法を考えさせるという、今日的な課題をテーマとした文章の読解問題である。構文や基本的表現の知識、文法を踏まえた読解の正確さを問う。(1)慣用表現の安易な記憶にではなく、正確な文法力に基づく読解力、(2) 一見複雑と見える文のつながりの正確な理解、(3) 文構造の的確な把握、など、いずれの箇所もこの長文全体の趣旨を念頭に置いて初めて正確な和訳が可能なものであり、文脈に即した理解力の確認を意図している。

II

意識とは何かについての議論の現状を一般知識人向けに解説した文章である。一見込み入った言い回しに惑わされるかもしれないが、基本語の正確な知識、確実な文法知識を用いれば、明快に理解できる論理的文章である。(1) 直訳の利かない口語的表現を自然な和文に訳す、(2) 対比的文章構造を的確に把握する、(3) 何度も繰り返される特徴ある言い回しを文脈に即して訳出する、など、いずれの箇所も文章全体を念頭に置いて初めて正確な和訳が可能となるものである。

III

和文英訳。比較的平易な日本語の文章を、標準的な英語の語彙や文法を用い、自然な英語で端的に伝える力を試している。日本語特有の言い回しや慣用表現の的確な理解も必要であり、元の文の意味を踏まえた上でそれを文法的に正しい英語で表現するという基本的な英語力を見ることを目的としている。

IV

会話文の空所補充問題。会話の状況を想像し、場面に応じた受け答えを構築する能力を問う。空白部分の前後を的確に理解した上で、自らの語彙力を最大限活用して円滑なコミュニケーションを成立させる力を見ることが出題の意図である。文法的に正確な英文を書くことは基本であり、語数制限の範囲内で豊かな表現を目指すことを求めている。